

林産物を生かして技術を磨き、 交流の輪を広げる

相生市林業研究グループ

基本
デー
タ

昭和59年設立。現在会員25名で活動中。活動場所の一つ「ふるさと交流館」は、相生駅からは、神姫バス「SPring-8行き」に乗車し、「森公民館前」で下車+徒歩で合計約35分。

連
絡
先

住所：相生市旭1丁目1番3号
(相生市役所建設農林部農林水産課工務地籍係)
TEL：0791-23-7156



(左から) 池田さん、福田さん、田原さん、高田さん、柴田さん、
小河さん

要点

- 陶芸、炭焼き、竹工芸、木工製作の4つの部会で構成
- 林産物の活用と地域産業の伝承、後継者の育成をめざす
- 今後も、若手会員の入会促進に力を入れていきたい！

— 林業研究グループとは

相生市矢野地区で、林業技術の向上や特産品開発、生きがいづくりの拠点として発足した相生市林業研究グループ。陶芸、炭焼き、竹工芸、木工製作の4つの部会から構成され、素材の特性を生かしたものづくりを大切にしながら、林産物の活用及び地域産業の伝承、その後継者の育成を目的として活動されています。



講習会の様子（竹工芸部会）

— 具体的な活動と今後の展望は

特に次世代への活動が活発で、出張授業や「ふるさと交流館」でMy箸づくりなどワークショップの開催、竹細工の体験教室やトライやるウィークの受け入れなど多岐にわたります。作品製作を通じて、人や地域との交流を大切にしながら自然との共存を楽しんでおられるのを強く感じました。「活動では、多くの学びがあり視野も広がる。今後も若手会員の入会促進に力を入れ、更なる発展を目指したい！」と先を見据えておられました。



竹工芸部会が製作した作品

感想

4つの部会に分かれて活動されていますが、林産物と一口に言っても幅が広く、様々な活用方法があるとわかりました。ぜひ作品制作の見学や体験教室にも伺ってみたいと思いました。